

平成 20 年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月10日

評価対象年度：平成 19 年度				管理	5-5-1-1
事務事業名 ごみ減量化・資源化推進事業				部等名	生活福祉部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	生活安全課
	一般	01-040201001	細々目名	係等名	環境保全係
政策体系	基本目標	5	安全・安心な環境のまちづくり		
	施策	5	ごみ処理対策の推進		
	基本事業名	1	ごみ減量化、資源化事業		

事業概要 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・減量化、資源に対する啓発活動 ・資源回収団体の育成、補助 ・生ごみ処理機購入者への助成等 				
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業		
		評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定 (年度 ~ 年度)			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	40,516 円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	415197000 円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	415,237,516 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		<ul style="list-style-type: none"> ・全市民 ・各家庭から排出される一般廃棄物 	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	→	活動指標名・式 (アウトプット) 活動の大きさを表す指標	
<ul style="list-style-type: none"> ・減量化、資源化の促進のため説明会、啓発活動の実施 ・広域行政組合への負担金支出 		指標 (1) 名称 啓発回数 式 指標 (2) 名称 説明会等参加者数 式	
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)	→	成果指標名・式 (アウトカム) 意図の達成度を表す指標	
<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの減量化、資源化率を高め、循環型社会を形成する。 		指標 (1) 名称 資源化率 式 資源物 / 総排出量 指標 (2) 名称 減量化率 (平成 18 年度基準) 式 前年度排出量 / 本年度排出量	
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか 資源化量を増やすとともに、総量の減量化を図っている。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	23 年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	回			120	12	12
	活動指標 (2)	人			2996	100	100
	成果指標 (1)	%			24.4	25	26
	成果指標 (2)	%			96.95	96	95
投入量	事業費	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			415,238	418,250
	事業費計 (A)	千円			415,238	418,250	420,000
	職員数	人			0.2	0.2	0.2
	人件費	人件費平均額 (年)	千円			8,373	8,373
人件費計 (B)		千円			1,675	1,675	1,675
総事業費 (A+B)		千円			416,913	419,925	421675

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

<p>、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?</p> <p>平成19年10月より、分別方法を一部変更。併せて、指定袋を2種類から5種類に変更。</p>
<p>この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?</p> <p>変更当初は、「分別が難しい」などの苦情や問い合わせが多かった。</p>

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
減量化、資源化を図っていくことで、循環型社会の形成に寄与している。	廃棄物の処理及び清掃に関する法律により、一般廃棄物対策は、市町村の業務となっている。	全ての市民が対象であるとともに、循環型社会の形成に寄与しており妥当である。
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
減量化、資源化を図ることで、トータルの排出量を減少していくことで、CO ₂ の排出や広域負担金の軽減につながっていく。	CO ₂ 排出量並びに広域負担金が増加していく。	他に類似事業はない。
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
排出量が少なくなれば、広域負担金も減少していく。	他業務と併せ、現在でも人員が足りない状況である。	指定袋を使って排出している。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	今後も、継続して取り組んでいくことでCO ₂ の削減や広域負担金の縮減につながっていく。																							
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要																								
抜本的な改革案はない。																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								
市民の理解と協力が必要であり、時間と労力がかかる業務であるが、現在の取り組みを引き続き継続していく。																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								